

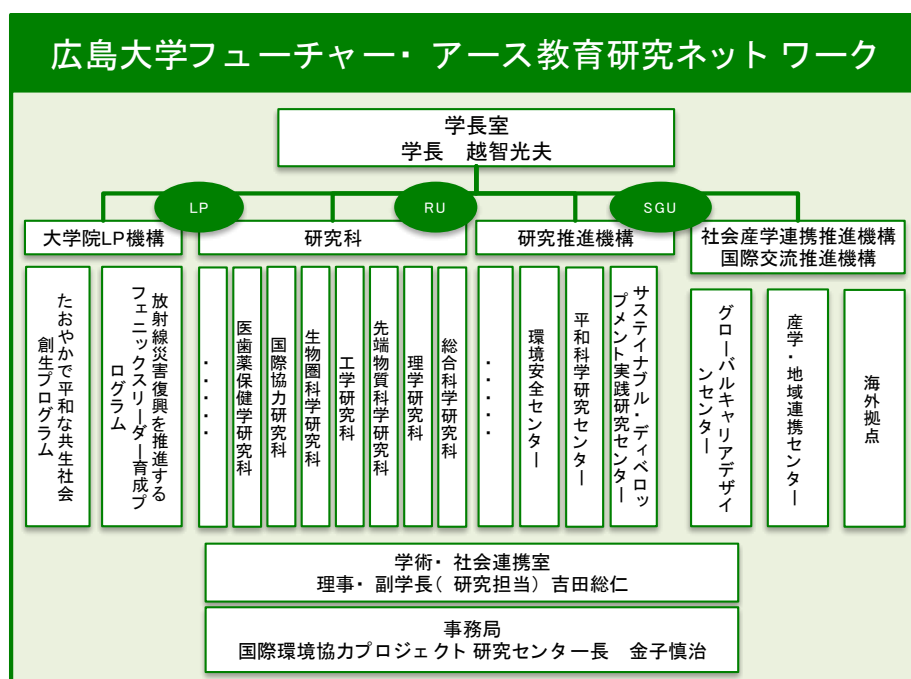
平成27年11月25日

## 広島大学が国際研究プログラム Future Earth 日本国内コンソーシアムに参加

広島大学は国際研究プログラム Future Earth 日本国内コンソーシアムに参加することになりました。

これを受けて本学は学内に「広島大学フューチャー・アース教育研究ネットワーク」を立ち上げます。「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」、「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」の2つの大学院リーディングプログラム、研究大学強化促進事業、スーパーグローバル大学創成支援事業と連携を図り、学術と社会の間の垣根を超える国際的な「超学際」の共同研究の一翼を担います。

このたび大学全体として参画することが初めて承認されたのは、本学と京都大学です。本学にとっては、国際的な評価の向上、国際的な研究者ネットワークへの参画、国際的な共同研究・共同執筆論文の機会拡大、研究費獲得の機会拡大などのメリットが期待されます。



## Future Earth とは

国際科学会議（International Council for Science:ICSU）が中心となって推進してきた地球環境変動分野の4つの国際研究計画（地球圏・生物圏国際協同研究計画、地球環境変化の人的側面国際研究計画、生物多様性科学国際協同計画、世界気候研究計画）及びそれらの共同イニシアチブとしての地球システム科学パートナーシップ（Earth System Science Partnership:ESSP）をすべて統合した巨大な国際的枠組み。2014年から10年間のプログラムとして発足。5極分散型の国際事務局体制（アメリカ、カナダ、フランス、日本、スウェーデン）と4つの地域事務局体制をとっている。

日本の国内コンソーシアムは2014年に発足。東大のサステナビリティ学連携研究機構に事務局を設置。日本学術会議、総合地球環境学研究所、国連大学、国立環境研究所、東京大学、京都大学、東北大学、九州大学、北海道大学、筑波大学、慶応大学などが参加。

### 【お問い合わせ先】

広島大学大学院国際協力研究科 教授 金子慎治 TEL: 082-424-6916
---